

2022年6月・7月 生涯教育研修プログラム

公益社団法人埼玉県臨床検査技師会

(会場開催時のご注意)

- ・生涯教育登録のため会員証をお持ち下さい。
- ・悪天候などにより研修会が急遽中止になることがあります。HPで開催の有無を確認しお越しください。

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、研修会への「申し込み」・「参加」の方法を変更しています。

<p>【Web開催の場合】</p> <p>下のプログラム表で、開催場所に「Web環境」と記載の研修会は会場開催を行いません。埼臨技ではZOOMミーティングを用い、インターネット環境下で研修会を開催します。会員は、参加希望の各研修会に日臨技HPから事前参加登録をしてください。</p> <p>賛助会員も参加できるようになりました。賛助会員の事前参加申し込みは、参加希望研修会の担当研究班へ直接、メールで連絡してください。各研究班の連絡先は埼臨技ホームページ内の各研究班ページにある「問い合わせ」または「CONTACT」などに表示があります。</p> <p>申し込みメールには次の事項を記載してください。①所属(企業名) ②氏名 ③連絡先メールアドレス ④連絡先電話番号 ⑤参加希望の研修会名</p> <p>登録済みの参加予定者には後日「接続先やミーティングID、パスコード」をメールでお知らせします。ご使用のブラウザまたは、ZOOMアプリケーションで指定接続先に接続し、ログインして参加する形態をとります。</p> <p>・参加時の名前設定を、会員は「会員番号 氏名」(生涯教育点数を付与するために必要です。)、賛助会員は「企業名 氏名」に変更し、参加してください。</p> <p>・会員は、事前参加登録をする前に、日臨技会員情報に登録のご自分のメールアドレスが利用可能かどうか、ご確認ください。</p> <p>・事前参加登録(申し込み)の期間は、開催日の4週間前～1週間前までです。前日までではありませんので注意してください。</p> <p>・入手した、接続先やミーティングID、パスコードは研修会のセキュリティ保持のため、外部に漏洩しないよう管理してください。</p> <p>事前参加登録していない人に情報を渡すこともしないでください。</p> <p>参加方法等の詳細については、埼臨技ホームページの「お知らせ」に次の掲載がありますので、参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 埼臨技主催生涯教育オンライン研修会参加方法について (2020/11/21掲載) ; http://sairingi.com/info/2020/samt/samtonline1121.pdf ○ 2020年12月以降の埼臨技主催の研修会について (2020/10/10掲載) ; http://sairingi.com/info/2020/samt/samtwebkennsyuukai1010.pdf ○ 埼臨技Web開催の生涯教育研修会における履修認定の指針について (2021/7/3掲載) ; http://sairingi.com/info/2021/samt/samtwebshishin0702.pdf ○ 賛助会員の埼臨技主催生涯教育オンライン研修会参加申し込み方法について (2021/7/3掲載) ; http://sairingi.com/info/2021/samt/samtwebsannjyo0702.pdf
--

<p>【会場開催の場合】</p> <p>入場人数制限を行いますので、事前参加申し込みが必要です。申し込み方法は前述の【Web開催の場合】と同様ですが、申し込み期間は研修会によって異なりますので、開催案内で確認してください。また、埼臨技ホームページ内に、以下の会場開催時参加方法に関する案内がありますので参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 研修会参加時のお願い ; http://sairingi.com/info/2020/samt/samtcorona0701.pdf

今後さらに研修会の開催方法等を変更することもありますので、埼臨技ホームページや埼臨技だより等の情報を注視してください。

開催日時	開催場所	講演名、講師及び司会	教科区分	担当研究班	参加費・その他
6月7日(火) 18:00~19:00	Web環境	<p>知らなきゃ損!? Part11 ~その染色だけで大丈夫?細胞診検査に必要な特殊染色と知識~</p> <p>講演1:特殊染色アンケート集計結果 -そこから見えてきたこと- 講師:船津 靖亮(株式会社 正和ラボラトリー)</p> <p>講演2:必要な検体処理と特殊染色 -ヒヤリハットを紐解く- 講師:鶴岡 慎悟(JCHO埼玉メディカルセンター)</p> <p>司会:急式 政志(地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター)</p>	専門教科 20点	細胞 検査研究班	<p>参加費 会員:無料 賛助会員:無料</p> <p>募集人数:150人 (県内会員, 賛助会員に制限)</p>
6月10日(金) 18:30~19:30	Web環境	<p>2022年CLSIドキュメントの変更点について</p> <p>講師:原 みゆき(ベックマン・コールター株式会社)</p> <p>司会:伊波 崇之(さいたま赤十字病院)</p>	専門教科 20点	微生物 検査研究班	<p>参加費 会員:無料 賛助会員:無料</p> <p>募集人数:80人 (県内会員, 賛助会員に制限)</p>
6月16日(木) 19:00~20:00	Web環境	<p>一般検査と自動化。パート①</p> <p>講演1:尿定性分析装置の比較 講師:藤村 和夫(埼玉県済生会川口総合病院)</p> <p>講演2:尿定性検査の精度管理方法 講師:室谷 明子(埼玉医科大学国際医療センター)</p> <p>司会:柿沼 智史(川口市立医療センター)</p>	専門教科 20点	一般 検査研究班	<p>参加費 会員:無料 賛助会員:無料</p> <p>募集人数:300人 (県内会員, 賛助会員に制限)</p>
6月22日(水) 19:00~20:00	Web環境	<p>こんな時、どうすれば? なぜそれが正解なの? なぜそれはやっつけはいけないの? あなたの“もやもや”を晴らしましょう!</p> <p>講演:Case studyからみる正しい選択肢(血液型・不規則抗体) 講師:柿沼 幸利(バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社)</p> <p>司会:比嘉 絢子(地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立がんセンター)</p>	専門教科 20点	輸血 検査研究班	<p>参加費 会員:無料 賛助会員:無料</p> <p>募集人数:200人 (県内会員, 賛助会員に制限)</p> <p>認定輸血検査技師 資格審査基準:5単位</p>
6月24日(金) 18:00~19:00	Web環境	<p>病理解剖の知識を高めよう!(応用編)~COVID-19患者の解剖例~</p> <p>講演:COVID-19の病理所見について 講師:奥寺 康司(横浜市立大学医学部 病態病理学教室)</p> <p>司会:小島 朋子(自治医科大学附属さいたま医療センター 病理部)</p>	専門教科 20点	病理 検査研究班	<p>参加費 会員:無料 賛助会員:無料 非会員:5,000円</p> <p>募集人数:250人</p>
7月5日(火) 19:00~20:30	Web環境	<p>自動血球分析装置の特性 part1 最新トピックスも併せて</p> <p>講演1:血球算定と干渉物質の影響 ~全自動総合血液学分析装置Alinity hgの有用性~ 講師:生田 勇太郎(アボットジャパン合同会社)</p> <p>講演2:血液検査におけるピットホールと 多項目自動血球分析装置XRシリーズの特性について 講師:館野 真介(シスメックス株式会社 北関東支店)</p> <p>司会:星 聖子(JCHOさいたま北部医療センター)</p>	専門教科 20点	血液 検査研究班	<p>参加費 会員:無料 賛助会員:無料</p> <p>募集人数:200人 (県内会員, 賛助会員に制限)</p>
7月14日(木) 19:00~20:00	Web環境	<p>どう考えればいいの?精度管理の基礎と解釈</p> <p>講師:杉村 楓(越谷市立病院)</p> <p>司会:永井 謙一(埼玉県済生会川口総合病院)</p>	専門教科 20点	臨床化学 検査研究班	<p>参加費 会員:無料 賛助会員:無料 非会員:5,000円</p> <p>募集人数:500人</p>

2022年6月・7月 生涯教育研修プログラム

公益社団法人埼玉県臨床検査技師会

(会場開催時のご注意)

- ・生涯教育登録のため会員証をお持ち下さい。
- ・悪天候などにより研修会が急遽中止になることがあります。HPで開催の有無を確認しお越しください。

開催日時	開催場所	講演名、講師及び司会	教科区分	担当研究班	参加費・その他
7月21日(木) 18:30~19:30	Web環境	「HTLV-1感染症について」 講演1: HTLV-1感染症について 講師: 福田 雅之助 (H.U. フロンティア株式会社 営業統括本部) 司会: 岡倉 勇太 (戸田中央臨床検査研究所)	基礎教科 20点	血清 検査研究班	参加費 会員: 無料 賛助会員: 無料 非会員: 5,000円 募集人数: 498人
7月22日(金) 18:30~19:30	Web環境	合格者が教える微生物検査の資格試験 講演1: 二級臨床検査士 講師: 松崎 奈那子 (埼玉医科大学病院) 講演2: 認定臨床微生物検査技師 講師: 千葉 明日香 (越谷市立病院) 司会: 今井 芙美 (地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立がんセンター)	専門教科 20点	微生物 検査研究班	参加費 会員: 無料 賛助会員: 無料 募集人数: 80人 (県内会員, 賛助会員に制限)
7月27日(水) 18:30~20:00	Web環境	寄生虫学における各種試験対策 講師: 山本 徳栄 (国立感染症研究所 寄生動物部 客員研究員) 司会: 菊池 孝司 (さいたま市健康科学研究センター)	専門教科 20点	公衆衛生 検査研究班	参加費 会員: 無料 賛助会員: 無料 募集人数: 200人 (県内会員, 賛助会員に制限)
7月29日(金) 19:00~20:30	Web環境	新入会員向け研修会 講演1: 臨床検査技師会とは? ~日臨技・埼臨技について~ 講師: 神山 清志 (一般社団法人浦和医師会メディカルセンター) 講演2: 先輩技師に聞く ~検体検査の日当直業務について~ 講師: 杉村 楓 (越谷市立病院) 講演3: 先輩技師に聞く ~患者様とのコミュニケーション生理機能検査、採血業務を通じて~ 講師: 関森 なつみ (自治医科大学附属さいたま医療センター) 司会: 松崎 朋子 (自治医科大学附属さいたま医療センター)	基礎教科 20点	埼臨技 事業部	参加費 会員: 無料 賛助会員: 無料 非会員: 5,000円 募集人数: 450人
7月29日(金) 19:00~20:00	Web環境	一般検査と自動化。パート② 講演1: 尿沈渣検査の自動化! 講師: 藤村 和夫 (埼玉県済生会川口総合病院) 講演2: 尿沈渣の精度管理方法 講師: 室谷 明子 (埼玉医科大学国際医療センター) 司会: 渡邊 裕樹 (埼玉医科大学総合医療センター)	専門教科 20点	一般 検査研究班	参加費 会員: 無料 賛助会員: 無料 募集人数: 300人 (県内会員, 賛助会員に制限)

事業案内

第71回 日本医学検査学会 in 大阪	学会テーマ: 「躍動! 次代へ繋ぐ臨床検査」 ~Challenge for the future~ 会期: [会場開催] 令和4年5月21日(土)・22日(日) [Web開催] 令和4年5月21日(土)~6月20日(月) 会場: A T Cホール・ハイアットリージェンシー大阪、および Web 履修点数: 専門教科 現地 30点、Web 20点	
公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会 令和4年度 定時会員総会	日時: 令和4年6月9日(木) 18:30~20:30 会場: 大宮ソニックシティ 401・402号室 (日臨技生涯教育履修教科・点数: 基礎教科・20点)	
第50回 埼玉県医学検査学会	学会テーマ: 「伝統と革新」 ~知・技・験の伝承~ 50回だよ! 全員集合 会期: 令和4年12月4日(日) 会場: 大宮ソニックシティ; 現地開催予定 (〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1丁目7-5) 履修点数: 専門教科 20点 参加費: 会員 2,000円、賛助会員 2,000円、非会員 5,000円、学生 0円	
公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会主催 研修会への参加について	この度、職能団体における会員レベルでの交流とチーム医療の一翼を担う医療技術者である臨床検査技師と診療放射線技師が共にレベルアップを図ることを目的に、「(公社)埼玉県臨床検査技師会の会員は、(公社)埼玉県診療放射線技師会の主催する研修会に会員価格での研修会参加が可能」となりました。 同様に、診療放射線技師の方が埼臨技の研修会に参加いただくことも可能です。診療放射線技師会の研修会情報は、埼臨技 HP に掲載しております。「埼玉県診療放射線技師会バナー」よりアクセスし確認いただくことができます。是非ともご参加ください。	
入会申請中の方へ (会場開催研修会への参加時)	研修会に参加する際に会員証が手元に届いていない場合は、入会金・年会費の支払い済みを確認できるものをお持ち下さい。 (振込時の領収証や日本臨床衛生検査技師会HPから印刷した領収書、日本臨床衛生検査技師会からの支払い確認通知メールの提示など) 領収書の提示がない方については、専用の書式に必要事項を記入していただきます。約2ヵ月半後に会員登録の有無を確認し、その時点で会員登録されていない場合は、非会員参加費と会員参加費との差額を請求し、指定の口座へのお振込みをお願いしています。	

・埼玉県臨床検査技師会ホームページ : <http://www.sairingi.com/>

・1都・8県臨床検査技師会ホームページ : <http://www.kankoushin.net/>

・埼臨技携帯サイト : <http://www.sairingi.com/keitai/index.html>

・埼臨技スマートフォンサイト : <http://www.sairingi.com/keitai/s/s-index.html>

・埼臨技Twitter : @sairingi